

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

マンション等の新規住宅が増えていくなかで、子育てに関連するニーズも年々高まりをみせている状況であり、全世代対象の事業でも子育て世代の参加者が多くみられた。また、地域行事等においても若い世代が活躍する場面も増えてきている。一方で、地域のサロンや食事会に参加し介護予防や権利擁護の普及啓発等を行う場があったが、新型コロナウイルスの影響で活動が止まってしまっているところも多い状況である。そのような状況下であるため、引き続き、感染症対策を踏まえた事業展開を行っていく。昔からの関係で、ご近所同士助け合っている、在宅生活をするのが困難になった状態でケアプラザにつながることもあるため、地域関係者と連携をとり、早期に支援の輪が広げられるようにしていきたい。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	前年度「まるごとみなみ施設間連携事業」にてケアプラザのPR動画を作成したように、地域包括支援センターのチラシをもとにした動画を作成し、若い世代にも周知していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	感染の状況次第だが、清水ヶ丘エリア近辺の子ども食堂や学習支援の活動者に集まっていただき、運営や地域の課題解決に向けた話し合いを行っていく。また、新しい活動ができた場合には声掛けをしてネットワークを拡大していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今年度も継続して「まちテクラリー」を行っていく。前年度は、地区社協と共催で行ったが、今年度は保健活動推進員と一緒に取組み、地域の健康づくり事業として進めていきたい。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	昨年度行われた東京パラリンピックの人気種目「ポッチャ」を自主事業で行い、楽しめる障がい理解の啓発を行っていく。感染対策を踏まえ、最終的にケアプラザだけでなく、町内会館等も会場にして、小チーム同士の大会ができるよう進めていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者虐待について普及啓発物品(ポケットティッシュ)を作成する。ケアプラザ事業や地域主催の事業・会議等で地域住民へ広く配布して関心を高める。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度も新型コロナの影響により計画したものが中止や延期となり、タイミングを見計らって事業を行う等、臨機応変に対応する1年であった。感染対策で人数を減らした会議では、議論が深まり、より地域との協力体制を整えることができた良い面もあった。地域活動では、休止していた活動はほぼ再開している。さらに子ども食堂を行う新しい団体が立ち上がった。だが、再開について等、新たな悩みが増えており、話し合いの場や活動にできる限り入って一緒に考えられるように支援をしている。事業全般では、まちテクラリーは、大勢の方に参加していただいたが、地区社協や連合の協力がとても大きく、改めて地域の方によって支えられていることを感じた。ポッチャを定期的に始めたが、いろいろな所に広めて障がい理解の一步目となるように進めている。地域包括支援センターの動画は、これから運用だが高齢者虐待の普及啓発物品(ポケットティッシュ)同様、幅広く関心を高めていきたい。

区からのコメント

新型コロナウイルス感染症の流行に波があり事業実施が厳しい状況がありましたが、まちテクラリーの実施や子どもの居場所団体の支援等、感染拡大防止に配慮した事業の展開を進めていただきました。また、発見の遅れからくる課題の重症化、8050問題などの複雑な課題を抱える家族の支援の為、エリア内の薬局や郵便局等と連携した普及啓発、オンライン参加を併用したケアマネージャー向け研修会の実施等、地域の課題をとらえた取組を着実に進めています。今後もケアプラザに来ることが困難な住民への配慮をした事業展開を進めるよう期待しています。

令和4年度清水ヶ丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	包括支援センターでは関係する事業所との連携を強化し、公正中立性を確保する為に、依頼先が特定の事業所に偏らないようケアマネサロンを定期開催し、顔の見える仕組みづくりを行います。又、依頼先について記録するなどして公正・中立性を確保するよう努めます。	コンプライアンスやリスク管理等について、所内会議や各職種会議等を通じて周知を行います。作業者が納得して取り組めるよう、意見交換を行ない、作業手順の書面化、共有化を図ります。
実績	コロナ禍ではありましたが、ケアマネサロンやあずまカフェを開催することでケアマネジャーと顔の見える関係を維持しつつ連携の強化に努めました。さらに依頼先について記録を行い公正・中立性の確保に努めました。	所内会議や各職種会議等で情報共有や対策の検討を行い、対策の定着が進んでいます。年度前半に事故が続いていましたが、現在は落ち着いています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	お客様が要介護状態になることを防ぎ、要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐために、高齢者自身が住み慣れた場所で、自立した日常生活を送ることができることを目標にしています。地域の中で生きがいや役割を持って生活できるよう、利用者本人が目標を理解したうえで、必要なサービスを主体的に利用して、目標達成に取り組んでいけるような計画を作成するように努めます。	計画の作成にあたっては、お客様やご家族の意思を尊重し、心身の状況や生活環境等に応じて、自立した日常生活を可能な限り送ることができることを目標とします。 お客様の自己選択を尊重するとともに、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉関係者及び介護保険サービス事業所、ボランティア団体等と連携を図り、公正中立な立場で総合的かつ効率的にサービスが利用でき、状態の維持や軽減を図れるようにします。
利用料金・実費負担		
職員体制	地域包括支援センター (看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャー、ケアプランナー2名)5名	介護支援専門員(ケアマネジャー)常勤3名、非常勤2名
契約者数	193	116

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<p>一日を楽しく有意義に過ごせるように、趣味のサークル活動を充実させます。また、その中で仲間づくりができるよう工夫します。</p> <p>地域のボランティアや近隣の小中学校・高校等、様々な世代と社会交流を行う機会を設けます。また、安心して過ごしていただけるよう日頃より事故防止の取り組みを行います。</p> <p>取組</p> <p>①四季折々のイベント(夏祭り、大運動会、敬老会、クリスマス会など)のほかに、アクティビティを行います。</p> <p>②地域の保育園、小中学校、各種団体などとの交流の機会を積極的に取り入れ、地域との交流を図ります。</p> <p>③お客様の状態や状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーと連携をします。</p> <p>④お客様の身体状況の維持と向上を目的として、体操プログラムを実施します。</p> <p>⑤安心してサービス利用をする為に、ヒヤリ・ハットを記録し検証を行い事故防止に努めます。</p>	<p>他者との交流を通して社会性を維持する事で、認知機能の維持・向上に努めていきます。</p> <p>認知機能・身体機能の維持・向上の為にプログラムを提供します。</p> <p>取組</p> <p>①季節を感じる事が出来る様に四季折々のイベントを行います。</p> <p>②脳のトレーニングを行います。</p> <p>③調理レクリエーションを通し手段的日常生活動作が、独力で出来る事の機能訓練を行います。</p> <p>④運動機能を維持する為に、個別に機能訓練を行います。</p> <p>⑤個別機能訓練の一環として戸外訓練を行います。</p>	
実施体制	<p>【実施日数】 308日</p> <p>【提供時間】 8:45～16:44</p> <p>【定員】 35名</p>	<p>【実施日数】 51日</p> <p>【提供時間】 8:45～16:44</p> <p>【定員】 12名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金・実費負担	<p>○一割負担分 (要支援1)1,793円 (要支援2)3,675円 ○サービス提供体制強化加算(要支援1)78円 (要支援2)155円 ○科学的介護推進体制加算43円 ○食費負担750円</p> <p>●1割負担分 (要介護1)703円 (要介護2)829円 (要介護3)961円 (要介護4)1,092円 (要介護5)1,225円</p> <p>●食費負担750円 ●入浴加算43円 ●中重度者ケア体制加算49円 ●サービス提供体制強化加算20円 ●科学的介護推進体制加算43円</p>	<p>●1割負担分 (要介護1)1,080円 (要介護2)1,197円 (要介護3)1,315円 (要介護4)1,432円 (要介護5)1,550円 ●食費負担750円 ●入浴加算44円 ●個別機能訓練30円 ●サービス提供体制強化加算20円 ●科学的介護推進体制加算44円</p>	
職員体制	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談員5名(常勤兼務) 看護職員5名(非常勤兼務) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務) 介護職員19名(常勤兼務5名、非常勤専従12名、非常勤兼務2名) 運転職員5名(非常勤専従5名)</p>	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談員5名(常勤兼務) 看護職員1名(非常勤兼務) 機能訓練指導員1名(非常勤兼務) 介護職員8名(常勤兼務5名、非常勤専従1名、非常勤兼務2名) 運転職員1名(非常勤専従1名)</p>	

契約者数等	【延べ利用者数】8,518	【延べ利用者数】 483	【延べ利用者数】
	【契約者数】 100	【契約者数】 13	【契約者数】

令和4年度「横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,591,000		19,591,000	17,802,768	1,788,232	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	154,300		154,300	33,100	121,200	自主事業参加費
雑入	0	0	0	16,614	△ 16,614	コピー代
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 2,440,000		△ 2,440,000	302,570	△ 2,742,570	物価高騰支援金収入
収入合計	17,305,300	0	17,305,300	18,155,052	△ 849,752	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,680,817	0	9,680,817	9,855,846	△ 175,029	
本俸	7,519,335		7,519,335	7,236,285	283,050	職員給与、非常勤職員給与
社会保険料	871,740		871,740	879,964	△ 8,224	社会保険料
手当計	1,063,800		1,063,800	1,526,596	△ 462,796	超勤・通勤費・賞与
健康診断費	45,254		45,254	49,744	△ 4,490	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	8,250		8,250	7,506	744	勤労者福祉共済掛金(ハマふれんど)
退職給付引当金繰入額	172,438		172,438	155,751	16,687	退職給付引当金繰入額
その他			0		0	
事務費	1,100,966	0	1,100,966	1,209,589	△ 108,623	
旅費	7,500		7,500	5,148	2,352	旅費
消耗品費	240,000		240,000	118,408	121,592	消耗品費
会議随い費	25,000		25,000	4,967	20,033	会議随い費
印刷製本費	125,000		125,000	96,439	28,561	印刷製本費
通信費	359,210		359,210	286,951	72,259	通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	22,840		22,840	23,239	△ 399	施設賠償責任保険
職員等研修費	0		0	995	△ 995	研修交通費
振込手数料	25,000		25,000	12,678	12,322	振込手数料他
リース料	189,191		189,191	203,600	△ 14,409	リース料
手数料	39,225		39,225	14,883	24,342	ETBサービス手数料
地域協力費			0		0	
その他	68,000		68,000	442,281	△ 374,281	広報紙
事業費	756,491	0	756,491	267,922	488,569	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	154,300		154,300	267,922	△ 113,622	講師謝金、講座準備、保険料
その他	560,191		560,191		560,191	
管理費	5,293,026	0	5,293,026	5,185,481	107,545	
光熱水費	1,580,000		1,580,000	3,643,335	△ 2,063,335	
清掃費	900,000		900,000	936,854	△ 36,854	
機械警備費	50,000		50,000	26,014	23,986	
設備保全費	1,096,859	0	1,096,859	481,681	615,178	
空調衛生設備保守	350,000		350,000	326,647	23,353	
消防設備保守	62,632		62,632	62,632	0	
電気設備保守	40,000		40,000	38,126	1,874	
害虫駆除清掃保守	13,000		13,000	12,848	152	
駐車場設備保全費	5,000		5,000	4,819	181	
その他保全費	626,227		626,227	36,609	589,618	設備点検保守料
共益費	1,366,167		1,366,167	18,469	1,347,698	がけ地整備、植栽管理等
その他	300,000		300,000	79,128	220,872	
修繕費	474,000		474,000	989,733	△ 515,733	予算：指定額
公租公課	0	0	0	500	△ 500	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0	500	△ 500	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	17,305,300	0	17,305,300	17,509,071	△ 203,771	
差引	0	0	0	645,981	△ 645,981	

自主事業費 収入	154,300	0	154,300	33,100	121,200	
自主事業費 支出	154,300	0	154,300	267,922	△ 113,622	
自主事業 収支	0	0	0	△ 234,822	234,822	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,739,000		25,739,000	23,923,092	1,815,908	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			△ 2,027,000		△ 2,027,000	
雑入	48,000	0	48,000	103,030	△ 55,030	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	48,000		48,000	103,030	△ 55,030	研修生受入れ謝金、物価高騰支援収入
その他	△ 2,027,000		△ 2,027,000	348,287	△ 2,375,287	法人自己資金
収入合計	29,716,000	0	29,716,000	30,330,409	△ 614,409	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,157,638	0	26,157,638	26,642,724	△ 485,086	
本俸	18,124,254		18,124,254	15,174,750	2,949,504	職員給与
社会保険料	2,960,505		2,960,505	3,674,028	△ 713,523	社会保険料
手当計	4,427,000		4,427,000	7,126,871	△ 2,699,871	超勤・通勤費・賞与
健康診断費	34,067		34,067	37,819	△ 3,752	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	27,750		27,750	28,506	△ 756	勤労者福祉共済掛金(ハマふれんど)
退職給付引当金繰入額	584,062		584,062	600,750	△ 16,688	退職給付引当金繰入額
その他			0	0	0	
事務費	1,027,005	0	1,027,005	1,349,387	△ 322,382	
旅費	7,500		7,500	17,488	△ 9,988	旅費
消耗品費	165,500		165,500	196,933	△ 31,433	消耗品費
会議随費	3,000		3,000	3,000	0	
印刷製本費	125,000		125,000	89,311	35,689	印刷製本費
通信費	391,250		391,250	319,496	71,754	通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	105,098	△ 105,098	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	22,840		22,840	23,239	△ 399	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,000		10,000	2,776	7,224	研修交通費
振込手数料	77,625		77,625	24,008	53,617	振込手数料他
リース料	224,290		224,290	230,064	△ 5,774	リース料
手数料	0		0	28,831	△ 28,831	EBサービス手数料
地域協力費			0	0	0	
その他			0	312,143	△ 312,143	
事業費	940,000	0	940,000	696,303	243,697	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	40,481	△ 40,481	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	151,822	△ 151,822	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	0	0	
その他	310,000		310,000		310,000	講師謝金、講座準備、保険料
管理費	1,465,357	0	1,465,357	1,378,403	86,954	
光熱水費	420,000		420,000	968,481	△ 548,481	
清掃費	250,000		250,000	249,037	963	
機械警備費	13,000		13,000	6,914	6,086	
設備保全費	292,686	0	292,686	128,032	164,654	
空調衛生設備保守	86,000		86,000	86,827	△ 827	
消防設備保守	16,000		16,000	16,648	△ 648	
電気設備保守	10,000		10,000	10,133	△ 133	
害虫駆除清掃保守	3,500		3,500	3,415	85	
駐車場設備保全費	1,280		1,280	1,280	0	
その他保全費	175,906		175,906	9,729	166,177	設備点検保守料
共益費	461,121		461,121	4,909	456,212	危険木伐採費用 委託
その他	28,550		28,550	21,030	7,520	
修繕費	126,000		126,000	263,092	△ 137,092	予算：指定額
公租公課	0	0	0	500	△ 500	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	500	△ 500	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	29,716,000	0	29,716,000	30,330,409	△ 614,409	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	192,303	△ 192,303	
自主事業 収支	0	0	0	△ 192,303	192,303	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:清水ヶ丘地域ケアプラザ

令和4年4月1日～ 令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,550	6,838	-288	23,026	23,236	-210	77,922	81,685	-3,763	7,754	7,498	256
	その他	6,311	5,118	1,193	453	528	-75	10,000	11,711	-1,711	393	913	-520
	事業・負担金収入			0			0	3,465	3,220	245			0
	予防支援ケアマネジメント収	6,311	5,058	1,253		56	-56			0			0
	認定調査料(市内)			0	350	379	-29			0			0
	食費収入			0			0	6,475	6,326	149	393	362	31
	その他(補助金)			0		93	-93		1,983	-1,983		541	-541
	その他		60	-60	103		103	60	181	-121		10	-10
	収入合計(A)	12,861	11,955	906	23,479	23,763	-284	87,922	93,396	-5,474	8,147	8,411	-264
	支出	人件費	3,477	3,383	94	19,437	20,538	-1,101	71,496	78,307	-6,811	4,244	4,872
事務費		294	360	-66	1,514	1,221	293	7,734	8,193	-459	485	439	46
事業費		0	0	0	15	149	-134	14,170	8,033	6,137	837	534	303
管理費		0		0	0	0	0	1,471	5,873	-4,402	84	340	-256
その他		7,968	7,331	637	0	0	0	0		0	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0			0
消費税				0			0			0			0
介護予防プラン委託料		7,968	7,331	637			0			0			0
				0			0			0			0
その他				0			0			0			0
支出合計(B)	11,739	11,074	665	20,966	21,908	-942	94,871	100,406	-5,535	5,650	6,185	-535	
収支(A)-(B)	1,122	881	241	2,513	1,855	658	-6,949	-7,010	61	2,497	2,226	271	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のついで「みんなの会」	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	要介護者を抱える家族に外出や気分転換の機会を提供し、活動の場を地域に広げます。合わせて介護や介護者に対する理解を深めます。また、介護者の負担感を軽減することにより、在宅での介護を続けられる環境づくりをするとともに高齢者虐待などの防止も図ります。	5：地域		①身近なケアプラザを利用し地域での居場所づくり ②家庭と異なる環境・人との接点づくり ③福祉サービス等の情報を知っていたく上記の事を行える場とする。 ○毎月第3金曜日、10:00～12:00	12	19
2	高齢者虐待防止普及啓発事業	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の自治会・町内会、民生委員、地区社会福祉協議会、友愛活動員等広く一般の地域住民の高齢者虐待防止についての認識や意識を向上を図ります。また地域の福祉保健活動者との更なる連携・相談体制の強化を図ります。	5：地域		高齢者虐待については一般的に興味を持ちにくい傾向がある。高齢者虐待について身近なものだと認識してもらえるように常に携帯していることが多いポケットティッシュをつかい、南区民に馴染みのある「みなっち」のイラストを使用することで身近に感じてもらえるような普及啓発物品を作成して配布する	1	950
3	ケアマネサロン	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャー同士が利用者の心身の状況等に応じ、利用者自身の選択に基づくケアマネジメントを実践することができ、地域の多様な資源を活用し、必要なサービスの提供だけでなく、その人らしさを発揮できるようにケアマネジメントを実践できることを目指します。	6：事業者		ケアマネジャー等が共通に抱える課題の解決に向けた、事例検討会や研修会、情報交換会を実施する。 ○年度内4回	2	27
4	あずまカフェ	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	医療と介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、ケアマネジャーが、医療や介護の関係者と連携したケアマネジメントを実践できるよう資質の向上を目指します。	6：事業者		ケアマネジャーの医療知識の向上や、医療や介護をはじめとした多職種と連携しながらケアマネジメントを実践するための研修等の実施。 ○5月・7月・9月・11月・1月・3月 ○第3金曜日13時～14時	6	65
5	民生委員・ケアマネジャー連絡会	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャーが介護保険の制度のみでなく、地域関係者と連携し、住み慣れた自宅で生活できるようにケアマネジメントを実践することを目指します。	5：地域		地域福祉関係者（民生委員）との交流も含めた「連絡会」として開催し、顔の見える関係づくりを行います。	1	7
6	地域ケア会議	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	個別ケースの課題から地域の現状と課題が把握ができ、地域の支援者との仕組みづくりを行うためのネットワークの構築を目指します。	5：地域		町内会とのネットワーク構築の為に地域の実情を把握し、町内会等との関係づくりを行います。	1	14
7	認知症サポーター養成講座	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	「認知症を学び、地域で支える」をテーマとして、太田地区と太田東部地区各々の地域にて、キャラバンメイトによる講座開催を支援してまいります。	5：地域	4	太田地区、太田東部地区の地域団体、小学校等に対し不定期に開催。	4	137
8	ハッピー・ストレッチ	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1：高齢者	5	・太田地区連合町内会館 ・毎月第2・第4水曜日（変更有）	22	185
9	いきいきダンベル体操教室	平成26年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1：高齢者	5	・Asukaスタジオ ・第2・第4火曜日（変更有） ・西中前里一・二白金一町内会共催。	24	261
10	清水ヶ丘第二町内会館玄米ダンベル体操教室	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1：高齢者	5	・清水ヶ丘第二町内会館 ・毎月第2・第4月曜日（変更有） ・清水ヶ丘第二町内会共催。	21	194
11	玄米にぎにぎダンベル・ストレッチ体操	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1：高齢者	5	・南太田4丁目町内会館 ・第1・第3火曜日（変更有） ・南太田4丁目町内会共催。	24	244
12	お元気で21健診	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	かいご予防サポーターが担い手となり地域版、包括版のお元気で21健診を開催する。	1：高齢者	5	・Asukaスタジオ、南太田四丁目町内会館、太田地区町内連合会館、清水ヶ丘第二町内会館、清水ヶ丘第一町内会館 ・太田地区・太田東部地区かいご予防サポーター共催	4	58
13	清水ヶ丘公園脳トレウォーキング教室	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①地域の高齢者が、ロコモ予防、サルコペニアの予防ができる。 ②身近な場所で介護予防教室を地域の方とともに開催することで、地域への介護予防の普及啓発となることが出来る。	1：高齢者	5	・清水ヶ丘公園自由広場 ・毎月第2・第4木曜日 午前10時～11時	16	314
14	清水ヶ丘地域ケアプラザ 介護予防ボランティアステップアップ研修	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域での介護予防活動に必要な知識の修得やボランティア活動のモチベーションを維持できる。	5：地域		・かいご予防ボランティア、脳トレウォーキングボランティアを対象としたスキルアップ講座を開催。 時期未定。	1	17

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3) 6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	成年後見制度普及啓発事業	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	成年後見制度等については当事者の関心は薄い。当事者だけでなく、支援者が掘り起こせるように必要な知識を理解してもらう必要がある。	6: 事業者		ケアマネジャー等支援者向けに成年後見制度等についての講座を行う。 ○年1回程度、時期は未定。	0	0
16	清水ヶ丘第一町内会館健康教室	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者に、介護予防に必要な口腔機能維持、栄養講座を開催し、ロコモ予防、サルコペニアの予防に必要な知識を持っていただく。	1: 高齢者	5	清水ヶ丘公園周辺の地域高齢者を対象に、介護予防講座を開催。	1	23
17	高齢者虐待防止普及啓発事業②	平成29年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護保険事業所の高齢者虐待防止についての認識や意識を向上を図ります。また介護保険事業者との更なる連携・相談体制の強化を図ります。	6: 事業者		南区社会福祉士会で作成した普及啓発用パワーポイントを使用して介護保険事業者向けの講座を行う。 ○希望する事業所の都合に合わせるため時期未定。	2	14
18	子育て広場「たけのこ」	平成23年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て広場として、親子での外出や交流の機会を提供。	3: 養育者及び乳幼児		月に2回開催。毎月第2金、第4水曜日の午前中に子育て世代親子を対象に多目的ホールを開放して自由遊びの場としてもらう。また広場で地域のボランティアさんにママの話し相手になっていたり、近隣の保育士に遊びの提供や子育て相談をしていただいたりする。状況によって回数を増やしていく。時には地域の体操団体による親子での体操、保育士さんによるお話や「手遊び歌」、「パネルシアター」を行っていただく。	24	177
19	子育て広場「ベビーマッサージとベビョガレッツ」	平成18年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て広場として、親子での外出や交流の機会を提供。	3: 養育者及び乳幼児		毎月第1木曜日に未就園児を持つ親子を対象とした講座を開催。 1回ごとに参加者を募集。「ベビーマッサージとベビョガレッツ」を講師に協力いただき開催する。	9	84
20	子育て広場「よちよちさんのからだ遊び」	令和1年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親子のスキンシップを図るとともに、外出や交流の機会をつくる。	3: 養育者及び乳幼児		10月から第3木曜日に開催。講師を迎え、歩けるようになったお子さんの親子を対象に体を動かして楽しい時間を過ごす。	0	0
21	子育て広場「パステルアート」	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	親子で外出と一緒に活動することを通して、楽しい時間を共有する。	4: 子ども・青少年		パステルを使って、思いのままに描くことで、リラクゼーション効果や自己肯定感を養うことができる。	1	7
22	子育て広場「赤ちゃんサイン」	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育てをすこしでも楽に、楽しくしたり、思いを共有する場を持つ	3: 養育者及び乳幼児		言葉でのコミュニケーションがまだできない赤ちゃんとのコミュニケーションの一つを知る。	1	10
23	子育て広場「ちはっさく」(仮)	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親が少しでも負担感少なく、子育てについてのヒントを得ることが出来る、また子育て中の思いなどを共有できる場をもつ	3: 養育者及び乳幼児		子育てに生かせる「ほめる」「聞く、考えさせる」などの行動を練習を通して、学ぶ	0	0
24	親子レンジャー	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の親子や家族などを対象に身近なケアプラザを利用し地域での居場所作りとともに、家庭と異なる環境・人との接点づくりと参加者同士の交流を図る。	4: 子ども・青少年	5	毎月第2日曜日に開催。3B体操の講師を迎え、地域の方を対象に音楽に合わせて体操やストレッチを行い楽しい時間を過ごす。 (みんなの体操)から名称変更	11	49
25	手しごと倶楽部	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	外出のきっかけとなる、ちょっとした楽しみが感じられる場を参加者と一緒につ作っていく	1: 高齢者		折り紙や小物などを参加者の意見を取り入れながら作成していく。月1回程度	11	54
26	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成22年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	「よこはまシニアボランティアポイント」制度の利用登録の推進。	5: 地域		ケアプラザで活動をしているボランティアや地域の方を対象に「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を開催する。	0	0
27	ボランティア健康交流会	平成22年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ケアプラザでボランティア活動をされていた方々との関係維持	7: その他		太田地区保健活動推進委員会の協力を得て、健康チェックを行った後、ポッチャを体験する。	2	8
28	まちテクラリー	令和2年度	5: 共催 (1と3)	1: 優先的に取り組み	新しい生活様式の中で、地域の人が身近な地域を歩くことを通して、健康を保つことができる。見慣れた地域の再発見や緩やかなつながりを感じることができる。	5: 地域		ケアプラザ担当エリア内の施設や町内会掲示板等の20か所にクイズを掲示。クイズに答えながら歩いて地域を回ってもらう。	1	335
29	みんなのラジオ体操	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	気軽に参加、気軽に健康づくり、気軽に顔見知りになっていく	5: 地域		ケアプラザの隣の清水ヶ丘ふれあい公園で毎日9時にラジオ体操を実施(雨天は中止)	318	912

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
30	ポッチャやりまへす！	令和4年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	地域の方々が楽しみながら体を動かしながら、自然と交流できる。	5：地域		パラリンピックの競技で知られるようになったポッチャを行っていき、ゆくゆく大会などをやっていきたい。(月1回)	11	69
31	気軽に体験 第1弾「ピラティス」	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の方々の交流、健康への意識向上、ケアプラザの周知につながる	5：地域		街の先生によるピラティスの体験 5月	2	13
32	気軽に体験 第2弾「こども科学捜査」	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	小学生の夏休みの活動、ケアプラザの周知	4：子ども・青少年		街の先生による小学生対象とした科学捜査の体験講座 8月1回	1	4
33	健康麻将(マージャン)教室	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	健康の維持増進と脳トレを兼ね、高齢になっても新しいことに挑戦することや楽しさを共有できる仲間づくり	1：高齢者		初心者を対象とした健康麻将(マージャン)を学び、楽しい時間を過ごす。出来るようになることより、その場を楽しむことを優先	0	0
34	夏の寄せ植え体験講座	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	清水ヶ丘公園とケアプラザを身近に感じ、ひと・まち・みどりの輪をひろげる	5：地域		清水ヶ丘公園と共催で園芸等の講座を実施 年4回	1	7
35	生活応援団「ちょぼら」	平成11年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯、障害者への生活支援。	1：高齢者	2	支えあい連絡会から発足。ボランティアグループ「ちょぼら」が地域の一人暮らしの高齢者や高齢者世帯、障害者のお宅に向き、庭木の剪定や草刈り、家具の補修や電球交換などを実施し、生活支援を行う。	30	134
36	くらしと趣味の学習館	平成11年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	住まいの簡単な小修繕や趣味を通して仲間作りや地域参加の推進を促す。さらにボランティア活動につなげる。	5：地域		ボランティアグループ「生活応援団ちょぼら」のメンバーを講師やサポーターに迎え、地域の方を対象に小修繕や趣味の講座を年4回開催する。1回ごとに町内掲示板などで参加者を募集する。5月「網戸の張り替え方法」、7月「庭木の手入れ」、11月「包丁の研ぎ方」講座を開催予定。	2	12
37	清水ヶ丘地域ケアプラザ祭り「ヒルトップフェスタ」	平成28年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	清水ヶ丘地域ケアプラザのPRと地域住民との交流、ボランティア団体・個人、関連施設との連携等を行う。	5：地域		ケアプラザまつりとして、サークル団体の発表やボランティア・サークル団体・ドントン商店会による出店コーナー、多世代交流コーナー、喫茶コーナーなどを行う。また、資源循環局南事務所、横浜南消防団、太田・太田東部保健活動推進員に協力いただき開催する。	0	0
38	シルバーコンサート	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の方を対象に身近なケアプラザを利用し音楽を通して外出や交流の場を広げる。	1：高齢者		音楽アンサンブル Ciao!さんを招き身近な施設で演奏会を開催、高齢者の方を対象に外出の機会のひとつとして音楽を楽しんでいただくコンサートを開催する。	0	0
39	うた倶楽部	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	音楽を通して、外出・交流の場をつくる。	1：高齢者		演奏ボランティアグループ「オブリガート」さんによる懐メロや童謡などを歌う。	0	0
40	太田東部地区「健民祭」参加	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域との交流とともに、地区社協、学校、町内会、民生委員、などの福祉関係者との関係づくりを図る。	5：地域		太田東部地区のお祭り「健民祭」で民生委員、児童委員コーナーに参加協力を行う。主任児童委員と子ども対象の「プラバンづくりコーナー」の出店協力する。	0	0
41	秋のピアノ・ピアノコンサート	平成29年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の方を対象に身近なケアプラザを利用し音楽を通して外出や交流の場を広げる。	5：地域	1	音楽アンサンブル Ciao!さんを招き身近な施設で演奏会を開催、高齢者の方を対象に外出の機会のひとつとして音楽を楽しんでいただくコンサートを開催する。	1	11
42	すこやかウォーキング	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域住民の健康増進 健康のために運動するきっかけづくり	5：地域		正しい歩き方や効果的なウォーキング前後の体操を知る。講義後、準備運動、実際に歩行を測定、公園周辺のウォーキング、整理体操	1	12
43	春のピアノ・ピアノコンサート	平成29年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の方を対象に身近なケアプラザを利用し音楽を通して外出や交流の場を広げる。	5：地域	1	音楽アンサンブル Ciao!さんを招き身近な施設で演奏会を開催、高齢者の方を対象に外出の機会のひとつとして音楽を楽しんでいただくコンサートを開催する。	1	12

